

その他

資料番号	対応章	新たなバイオマス・ニッポン総合戦略のポイント	発行機関	概要	出典URL
他—1	2	大地宅配(株) ヒアリング時受領資料一式	大地宅配(株)	・大地を守る会 活動・事業案内 ・2009年度 大地を守る会総会 議案書 ・フードマイレージ・キャンペーン パンフレット ・NEWS大地を守る ・大地を守る会 ツチオーネ ・大地を守る手帖	—
他—2	2	(財)日本有機資源協会 ヒアリング時受領資料一式	(財)日本有機資源協会	・日本有機資源協会紹介資料 ・日本有機資源協会の概要 ・あなたのまちもバイオマスタウンに ・バイオマス・ニッポン ・バイオマスタウン構想を公表した237地区 ・バイオマス利活用支援マスコット バイオマスくん	—
他—3	2	京都モデルフォレスト協会 ヒアリング時受領資料一式	京都モデルフォレスト協会	・企業等参加の森林づくり活動事例集 ・企業等参加の森林づくり活動事例集(概要版) ・京都モデルフォレスト協会情報誌「以森伝心」第8号 ・京都モデルフォレスト協会情報誌「以森伝心」第	—
他—4	2	ソニー(株) ヒアリング時受領資料一式	ソニー(株)	・SONY CSR Report 2009 ・ソニーの環境への取組みとグリーン電力証書の活用	—
他—5	2	東京地下鉄(株) ヒアリング時受領資料一式	東京地下鉄(株)	・発表資料「副都心線駅舎空調への高効率ヒートポンプと氷蓄熱システムの導入」 ・東京地下鉄株式会社 社会環境報告書 2009	—
他—6	2	トヨタホーム(株) ヒアリング時受領資料一式	トヨタホーム(株)	・トヨタホーム株式会社 会社案内 ・いい未来を建てよう エコミライの家(パンフレット)	—
他—7	2	関西電力(株) ヒアリング時受領資料一式	関西電力(株)	・当社が考えるSmGのベース ・関西電力グループCSRレポート2009	—
他—8	2	慶應義塾大学 ヒアリング時受領資料一式	慶應義塾大学	・清水研究室研究概要資料	—
他—9	2	北九州市 ヒアリング時受領資料一式	北九州市	・北九州市環境関連資料一式	—
他—10	2	福岡市 ヒアリング時受領資料一式	福岡市	・福岡市地球温暖化対策地域推進計画(第三次)資料 ・「朝顔のカーテン」プロジェクト資料 ・ヒートアイランド対策資料 ・エコ・ウェイブ・ふくおか・ストップ・ザ・温暖化資料 ・CO2削減目標の政策転換の対応状況資料	—
他—11	3	平成20年度 科学技術外交推進のための基礎的調査(低炭素技術)報告書	(財)日本エネルギー経済研究所	各国の環境エネルギー技術に関する開発計画及び取組状況を把握し、技術分野毎の目標、ロードマップ、予算、普及策、政策決定の背景などを比	
他—12	3	平成20年度 科学技術外交推進のための基礎的調査(低炭素技術)報告書(要約版)	(財)日本エネルギー経済研究所	平成20年度 科学技術外交推進のための基礎的調査(低炭素技術)報告書の要約版。	
他—13	3	平成21年度 低炭素技術に関する主要国の動向等の調査 報告書	神鋼リサーチ株式会社	「平成20年度 科学技術外交推進のための基礎的調査(低炭素技術)」に基づき、調査対象国を絞ったうえで各国の技術開発に関する政策、導入目標、製品性能、実用化時期、コスト目標とを主眼とした「低炭素技術に関する主要国の動向等」	

その他

他—14	非引用文献	新生日本イニシアティブ構想～生存の危機を超えて日本発復興のシナリオ～	株式会社野村総合研究所	野村総合研究所による産業、社会、価値システムのパラダイム転換の提言。日本国民の安心の保証、雇用拡大、海外からの投資の活発化を目指し、概ね10年後の実現を想定したもの。グリーン、ブルー、ライフ・アップ、ジャパン・ブランド、ウイズ・アジア・イニシアティブの5本柱から提言を行って特集で日本の開発援助の今日的役割(気候変動問題への取組を含む)、国際的な援助の動向と日本の開発援助の特徴、政府開発援助改革の進展、アフリカ支援の取組等について解説。本調査には第三章(気候変動問題)が関連する。	http://www.nri.co.jp/info/2009/090305.html
他—15	非引用文献	ODA白書 2007年度版	外務省	第4回アフリカ開発会議やG8北海道洞爺湖サミットの二つの会議における主要な議題であった、気候変動とアフリカ開発への取組を特集として取り	http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/hakusyo.html
他—16	非引用文献	ODA白書 2008年度版	外務省	レアメタルなどの資源的な制約によって環境エネルギー技術の普及が不可能という状況を回避することや、環境技術の技術移転を目的にした機関の設置を推奨し、その具体的な姿といくつかの背景	http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/hakusyo.html
他—17	非引用文献	戦略提言 二酸化炭素排出抑制技術によって科学技術立国を実現するための2つの戦略的機関設置の提言	(独)科学技術振興機構	豪雨や台風の強度の一層の増大、渇水の深刻化による水災害の激化が懸念される中、適応策と緩和策を適切に組み合わせ、持続可能な社会・経済活動や生活を行える「水災害に適応した強靱な社会」(水災害適応型社会)を目指すとしている。対応策としては、100年後に1.1～1.3倍に増えると見込まれる降水量に対し、河川での対応に加え、流域での対応を重層的に行う「洪水に対する治水政策の重層化」をはじめ、土砂災害、高潮・海岸浸食、渇水リスク、河川・海岸環境の変化への対応策を提示。また適応策として、施設、地域づく	http://crds.jst.go.jp/output/sp.html
他—18	非引用文献	水害分野における地球温暖化に伴う気候変化への適応策のあり方について	国土交通省	い 危機管理対応 渇水リスク回避 河川環境変 三菱総合研究所内に設置された「未来社会提言委員会」の活動成果として、少ないエネルギー資源で効率良い経済活動と快適な国民生活を維持するための提言「2050年エネルギー環境ビジョン」	http://www.mlit.go.jp/river/basic_info/jigyo_keikaku/gaiyou/kikouhendou/pdf/toshintext.pdf
他—19	非引用文献	2050年エネルギー環境ビジョン	(株)三菱総合研究所	日本を対象とした温暖化の観測・予測・影響評価に関する知見をとりまとめた統合レポート。	http://www.mri.co.jp/NEWS/teigen/2009812_1403.html
他—20	非引用文献	日本の気候変動とその影響	気象庁	環境を切り口とした経済・社会構造の変革を通じて、あるべき日本の姿を提示し、活力ある日本を取り戻すきっかけとするものとして取りまとめたもの。その内容は、低炭素社会のみならず、循環型社会、自然共生社会の実現にも資する幅広いもの。	http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/21/10/1285613.htm
他—21	非引用文献	2009緑の経済と社会の変革	環境省	(独)科学技術振興機構研究開発戦略センターが掲げる科学技術が充足すべき3つの社会ニーズ(「生活の質の向上」、「産業競争力の強化」、「地球規模問題の解決」)のうち、「地球規模問題の解決」に焦点をあて、科学技術による地球規模の解決策の検討を行ったもの。地球規模問題に含まれる具体的問題の構造化、科学技術による解決策と研究開発ニーズの例示、地球規模問題の解決に資する技術群の例示といった3段階で解決策	http://www.env.go.jp/guide/info/gnd/
他—22	非引用文献	科学技術による地球規模問題の解決策に向けて 調査報告書 ～グローバル・イノベーション・エコシステムとアジア研究圏～	(独)科学技術振興機構		http://crds.jst.go.jp/output/rp.html#2-6

その他

他—23	非引用文献	New Report Provides Authoritative Assessment of National, Regional Impacts of Global Climate Change	National Oceanic and Atmospheric Administration	米国の政府関連の専門家や大学・公的研究機関の研究者によるコンソーシアムによって提示された気候変動の影響に関する具体的かつ科学的なコンセンサスをまとめている	
他—24	非引用文献	RITE DNE21+とIEA ETP2008シナリオの比較	地球環境産業技術研究機構	2008年6月に国際エネルギー機関から公開されたEnergy Technology Rerspective (ETP) 2008と地球環境産業技術研究機構で開発しているDNE21+モデルにおける分析シナリオの比較検討を行っている。DNE21+の特徴を明確にし、エネルギー・温暖化対策の見通しについての共通項の検討がな	http://www.rite.or.jp/Japanese/lab0/sysken/about-global-warming/download-data/Comparison_ScenarioDNE21+-ETP2008.pdf
他—25	非引用文献	ゴミゼロ社会への挑戦 ー総合科学技術会議ゴミゼロ型・資源循環型技術研究イニシヤティブ 環境の世紀の知と技	総合科学技術会議	ゴミゼロ社会の実現に向けた産学官の取り組みを網羅した文献。「国家プロジェクトとして進むゴミゼロ技術研究」、「これがゴミゼロ・資源循環技術研究のフロンティアだ」、「動き出した産業界の戦略(鉄鋼産業における循環システム構築)」、「研究・技術開発とリンクする行政機関の取り組み」の	
他—26	非引用文献	気候変動への賢い適応	環境省	地球温暖化の影響が顕在化、深刻化する状況を踏まえた「地球温暖化影響・適応研究委員会」による検討結果をまとめたもの。、わが国と途上国における地球温暖化の影響と脆弱性を評価し、適応策の基本的な考え方を整理、今後の影響・適応研究の具体的な方向性の検討を提示してい	http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9853
他—27	非引用文献	気候変動分野における開発協力ー“Cool Earth”の実現に向けた有識者パネルの提言ー	外務省	学識経験者からなる「環境・気候変動分野の開発協力に係る有識者会議」による、気候変動分野における開発協力の推進に当たっての関係国・機関が実施すべき行動についての検討結果を取り	http://www.mofa.go.jp/mofai/gaiko/summit/toyako08/pdf/teigen_0803.pdf
他—28	非引用文献	最新の統計等に基づくモデル分析更新版	地球環境産業技術研究機構	最新のデータを基に、将来の人口、GDP、各種部門の生産量・活動量、化石燃料価格等について、モデルの想定を見直して新たに計算した結果を主	http://www.rite.or.jp/Japanese/lab0/sysken/about-global-warming/global-warming-ouyou.html
他—29	非引用文献	地球温暖化対策地域協議会	地球温暖化対策地域協議会	民生部門における温室効果ガスの排出量を削減するため、地方公共団体、都道府県地球温暖化防止活動推進センター、地球温暖化防止活動推進員、事業者、住民等の各界各層が連携して、日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等に関し必要となるべき措置について協議し、具体的に対策を実践することを目的として組織された「地球温暖化対策地域協議会」のWebページ。Webページ上では協議会のガイドラインなどが公開さ	http://www.env.go.jp/earth/ondanka/kvogikai/index.html
他—30	非引用文献	外務省「地球環境」	外務省	地球環境に関する外務省の取り組みを中心に紹介している。「地球環境問題と我が国の外交」、「分野ごとの取り組み」「分野横断的・総合的な取組」「国際機関等の取組」及び関連資料がまとめ	http://www.mofa.go.jp/mofai/gaiko/kankyo/index.html
他—31	非引用文献	地球環境科学技術に関する研究開発の推進方策について	文部科学省	国内外の状況や文部科学省の研究開発に対する取り組みの現状を踏まえ、総合科学技術会議の推進戦略に示された課題に対して、文部科学省として今後推進すべき具体的な研究開発課題及び研究開発の推進にあたっての重要事項について、地球環境科学技術委員会で取りまとめを行い、研究計画・評価分科会において推進方策とし	http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/suishin/06091121.htm

その他

他—32	非引用文献	必然としての生物多様性	総合科学技術会議	生物多様性が動物、植物、菌類など様々な生物が子孫を残すための戦略や論理の多様性を意味し、それが人間の文化にも通じるという共通認識の下での議論により、生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用という観点から、我が国の環境分野における生物・生態系に関連する研究	
他—33	非引用文献	Adapting to climate change in transboundary water management	世界水フォーラム（水資源と気候変動適応）	第5回世界水フォーラムの中心的なトピックである気候変動適応と水関連の16の論文のうちの一つ。この論文では国境付近における水資源管理という面で気候変動に対する適応に取り組んでいる。国境における水資源管理の理論的背景を議論し、各国での水の気候変動への適応の実用化に向けた重要なツールであるUNEP（United Nations Economic Commission for Europe）の水と気候変動適応ガイドラインを紹介している。	
他—34	非引用文献	Better water resources management—Greater resilience today, more effective adaptation tomorrow	世界水フォーラム（水資源と気候変動適応）	第5回世界水フォーラムの中心的なトピックである気候変動適応と水関連の16の論文のうちの一つ。水を社会システムや経済など人々の生活への気候変動の影響を媒介する主要な要素として捉え、水資源とその適応のにおける国・地域間の権利バランスや水資源管理を通じた気候変動の対応における種々の問題（水資源管理の改善や	
他—35	非引用文献	Climate change adaptation in the water sector—Finance issues	世界水フォーラム（水資源と気候変動適応）	第5回世界水フォーラムの中心的なトピックである気候変動適応と水関連の16の論文のうちの一つ。本論文では気候変動への適応に対する経済、金融の問題について議論している。現在の気候変動適応に対する国際的資金の積み立ての手法を分析し、それらの手法単独では現在のニーズを応えることができず、協調的かつ戦略的な金融のフレームワークが欠けていると結論づけている。	
他—36	非引用文献	Climate change and the water industry—practical responses and actions	世界水フォーラム（水資源と気候変動適応）	第5回世界水フォーラムの中心的なトピックである気候変動適応と水関連の16の論文のうちの一つ。この論文では、気候変動に対する水産業の脆弱性と最も重要な適応戦略とアクションの概要を述べている。気候変動による水資源の確保や水質の保全への脅威といった点で水産業の脆弱性を整理している。また、水に関する専門家の予測によって気候変動は避けられない問題であることが示され、緩和や適応のための行動をとる必要があることを世界中の共通認識にする必要が	
他—37	非引用文献	Integrated Water Resources Management and Strategic Environmental Assessment—Joining forces for climate proofing	世界水フォーラム（水資源と気候変動適応）	第5回世界水フォーラムの中心的なトピックである気候変動適応と水関連の16の論文のうちの一つ。この論文では最近の食料生産や食の安全のトレンドを紹介し、気候変動がどのように食料生産や食の安全に影響を与えるのかを概観し、農業へ影響を与える主要な要因とその対策を述べて	
他—38	非引用文献	Change magazine～Adaptation to climate change in the Dutch delta	ROYAL HASKONG	オランダの三角州地帯への気候変動への適応対策についてまとめたもの。気候変動がもたらす洪水や干ばつなどの様々なリスクへの対応を、米国のハリケーン（化とリーナ）が齎したニューオーリンズの災害へのオランダの対応などを紹介しながら	

その他

他—39	非引用文献	Climate adaption in the IJsseldelta	project-ijsseldelta	オランダのアイセル川の三角州地帯における気候適応プロジェクトのパンフレット。Kampen地方の自治体による4000の家屋、鉄道及び高速道路の整備や洪水に備えた河川のバイパスの計画を紹介。個々の事業を個別に行うのではなく総合的に、環境と地域の持続的な発展の面立を目指し、日本の国土交通省における気候変動による水害対策への理念及び手法を紹介。戦略的な適応計画の重要性と緊急性、将来の水害危険度が高い地域の抽出、戦略的適応計画のための実用的なガイドラインの3つを基本的な概念とし、それらをもとに東南アジアにおける温暖化による気候変動がもたらす自然災害及びそれによる各種産業への影響を述べ、適応策、緩和策の両面から議論を行っている。気候変動への適応策についてはそのコストと必要性を含めてまとめ、緩和策では森林、エネルギー（産業）、農業の各分野について潜在的な寄与を見積もっている。更にこれらの現状から今本文献では中期的なスパンで予想される気候変動や関連技術応用の動向、飲料水及び衛生環境の適応性や弾力性についての理解促進の現状を2009年8月31日から9月4日までGenevaで開催された第3回世界気候会議(WWC-3)の開催アナウンス。開催機関である世界気象会議の挨拶や会議の議事進行の紹介が行われている。	
他—40	非引用文献	Practical Guideline on Strategic Climate Change Adaptation Planning –Water-related Disasters–	国土交通省		
他—41	非引用文献	The Economics of Climate Change	アジア開発銀行		
他—42	非引用文献	VISION 2030—The resilience of water supply and sanitation in the face of climate change	世界保健機関		
他—43	非引用文献	World Climate Conference(WCC-3	世界気象機関		